

ボランティア・市民活動センター通信



てるてる坊主の由来は中国からで、もともとは女の子（晴娘）を模した紙人形が、日本では天候の回復を祈るのが僧侶だったため、頭を丸めた僧侶に見える“てるてる「坊主」”になったと言われています。



七夕お抹茶サロン

7月7日（土）に、お抹茶サロンを開催します。当日は、笹を用意して、ご来場のみなさまには、短冊に願い事を書いていただけます。午後3時以降には、「七夕お抹茶教室」による子どものお抹茶お運び体験がありますので、ぜひご参加ください。

日時：7月7日（土）午後2時～4時

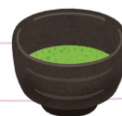
場所：大正区ボランティア・市民活動センター

料金：100円（下記の連絡先まで申し込みが必要です）



7月の行事スケジュール

- | | |
|---------------------|----------|
| 7月5日（木）PM1:30～3:00 | 歌体操教室 |
| 7月7日（土）PM2:00～4:00 | お抹茶サロン |
| 7月14日（土）PM2:00～4:00 | 囲碁・将棋サロン |
| 7月21日（土）PM2:00～4:00 | おやじカフェ |
| 7月28日（土）PM2:00～4:00 | 囲碁・将棋サロン |



大正区ボランティア・市民活動センター

〒551-0013 大阪市大正区小林西1-14-3 ふれあい福祉センター内

TEL:6555-7575 FAX:6555-0687（担当:会田）

ボランティアグループ活動紹介

☆おやこ食育講座（つくしの会）

6月9日（土）、当センター2階で「おやこ食育講座」を開催しました。年長から小学高学年の児童と保護者に参加いただき、楽しく食育を学んでいただきました。調理指導は、前回に引き続き大正区食生活改善推進員協議会「つくしの会」のみなさまにお願いしました。今回は、スープカレーとフルーツ寒天で、これまでの



講座と比べて手間がかかるメニューでした。男の子が器用に玉ねぎをみじん切りしていたので、聞いてみると、普段からお手伝いをしているとのこと。難しいところは、高学年が低学年や幼児に教えて、みんなで協力しながら仲良く作っていました。調理が終わった後、テーブルを囲んで、お食事タイム♪子どもたちは「少し難しいところもあったけど楽しかった～」「また作ってみたい!」と笑顔いっぱいでした。これからも子育て支援に関する講座やイベントを開催しますので、みなさんお楽しみに(^ ^)/

☆てんとうむし

6月14日（木）、大正区心身障害者（児）心身福祉センターにて、「ボランティアグループてんとうむし」の活動に伺いました。「てんとうむし」は、点字図書の制作の他、講座の開催や「きらめきパーティー」での点字体験コーナーの出店等、幅広く活動されている団体です。お尋ねした時は、ちょうど点字絵本の制作をされていました。点字絵本は、絵の輪郭を手で触って分かるように加工してあり、見えない人と見える人が一緒に楽しめる工夫がされています。点訳作業は、1点ずつ紙に直接打ち込んでおり、1冊の本を点訳するには膨大な手間と時間が掛かります。代表の鉄谷さんが使用している木の点字板は、今は製造されていないとのこと、この点字板で、今までどれくらいの点字を打ち込んだのだろうと思いを馳せました。点字は、缶ビールや自動販売機、エレベーターなど、身近なところで使われています。「てんとうむし」はただいまメンバー募集中ですので、点字を読みたい、書いてみたいと興味を持たれた方は、ぜひボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。

